

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

(数値は%)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	83.3	16.7	0.0	構造化し個別のスペースが確保されている。活動が重ならないよう配慮している。
	2	職員の配置数は適切であるか	66.7	33.3	0.0	基準上は適切であるが、支援の状況によっては足りないと感じることがある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0.0	50.0	50.0	一般住宅を利用しているが現在利用している子ども達には適切であると思われる。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	33.3	50.0	16.7	毎日のミーティングで振り返りが行なわれている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	50.0	33.3	16.7	実施予定。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	50.0	33.3	16.7	実施予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	16.7	33.3	50.0	実施していない。今後検討していきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100.0	0.0	0.0	自主的参加に対しても時間外手当で対応して、積極的参加を促している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	83.3	16.7	0.0	寄り添う姿勢を意識し、日々の変化を記録し、検証し計画に反映させている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50.0	33.3	16.7	標準化されたシートについては今後検討していきたい。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	66.7	33.3	0.0	日々のミーティングにおいてチームで行なっている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	50.0	50.0	0.0	興味の幅など、子どものニーズに合わせて模索している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	83.3	16.7	0.0	休日には、ワークショップ、手作りおやつ、外出などを実施している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	66.7	33.3	0.0	子ども達一人ひとりのニーズに合わせて組み合わせている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100.0	0.0	0.0	毎日午前中にミーティングを実施している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	50.0	33.3	16.7	翌日のミーティングで振り返りを行なっている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	50.0	50.0	0.0	子ども達の変化や様子等気づいたことをそれぞれが記録している。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	66.7	33.3	0.0	定期的に個別支援検討会議を開催し、見直しを行なっている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	50.0	50.0	0.0	検証とまではいかないが、ガイドラインを意識して実施している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	83.3	16.7	0.0	児発管が中心となり参画している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100.0	0.0	0.0	地域に密着した支援環境を意識しているため、学校等の連携には常に配慮している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	—	—	—	現在該当なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	50.0	50.0	0.0	十分とは言えないが、情報共有と連携に努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0.0	66.7	33.3	新たな事業所と学校、ご家族が連携して進めている。必要に応じて情報提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	50.0	50.0	0.0	必要に応じて今後実施したい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	100.0	0.0	0.0	学童保育、サッカースクール、体操教室を通して積極的に交流している。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	83.3	16.7	0.0	部会員として参画し、放デイ事業所連絡会の立ち上げなどを行なっている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	50.0	50.0	0.0	送迎時、お迎え時に保護者に対して丁寧に報告するよう心掛けている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	16.7	33.3	50.0	具体的なペアレント・トレーニングではないが、主催の研修会を開催し、保護者、職員と一緒に学べる場を設けている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	66.7	16.7	16.7	契約時に丁寧に説明するよう心掛けている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	83.3	0.0	16.7	独自に臨床心理士による「子育て悩み相談室」を定期実施している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	33.3	33.3	33.3	保護者会はないが、「女子力アップ講座」や「イクメンの集い」を開催し交流を図っている。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	83.3	16.7	0.0	速やかに対応するよう心掛けている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	83.3	16.7	0.0	ウェブ上での発信を積極的に行なっている。ボランティアさんの協力を得て、ニュースレターを発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	66.7	33.3	0.0	同意書を取り交わすなど十分注意して行なっている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	83.3	16.7	0.0	できるだけ分かりやすく、文字に残すなど心掛けている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	33.3	50.0	16.7	契約児童以外でも、イベントのお知らせをして参加できるようにしている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	66.7	16.7	16.7	保護者への周知は不十分なので、今後実施していきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100.0	0.0	0.0	定期的に避難訓練等を行なっている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	16.7	83.3	0.0	具体的に虐待防止の研修は未参加のため、今後検討していきたい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	—	—	—	現在該当なし。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	—	—	—	現在該当なし。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	16.7	66.7	16.7	インシデントレポートを作成し、事故の再発防止に努めている。

放課後子どもクラブ ぴこ 平成29年6月実施